

【美鈴が丘高校の授業の様子 その2】



11月15日（金）3限、2年生の数学Bの授業です。

既習事項では解けない数列を導入で提示し、生徒の課題意識を高めていました。生徒が自然と隣のペアと対話をはじめたり、自らの考えを堂々と言えたりしていました。支持的風土の中で、生徒全員がめあてに到達しようとする協同学習となっていました。



11月21日（木）5限、2年生の世界史Bの授業です。

「マルコ=ポーロは、なぜ安全に旅をできたのか」という学習課題を、知識構成型ジグソー法で解明する授業でした。エキスパート課題に向き合うなかで、生徒は班員だけでなく豊富な資料とも対話をしているようでした。クロストークでは、モンゴル帝国がイスラーム・ネットワークを基礎にして交易路を統合したことで、ユーラシア規模のネットワークが形成され「世界の一体化」が進展していった様子について、教師が〈教え込む〉のではなく、生徒が自ら〈学び取る〉授業となっていました。